

2016年1月14日
イオン北海道株式会社

～これから先も地域の皆さまと共に～

イオン北海道が2016年の ボランティア活動をスタートしました

イオン北海道株式会社は、2016年の地域の障がい者施設におけるボランティア活動を1月16日(土)イオン名寄店、1月27日(水)イオン帯広店、2月4日(木)イオン札幌元町店の従業員が実施いたしますのでご案内申し上げます。

当社では、信頼される企業経営を目指し、清掃活動や植樹活動など、かねてより店舗ごとに地域に密着したボランティア活動を継続して行っていました。その一環として、障がい者の方が利用されている施設を訪問し、毎年大掃除やクリスマス会、新年会等の支援活動を実施しております。この度、イオン名寄店は、食事作りやゲーム、歌を一緒に歌うなどの新年交流会に参加し、イオン帯広店では、利用者さまの趣味・趣向を支援するクラブ活動のお手伝い、イオン札幌元町店では、施設周りの除雪作業のお手伝いを行います。

イオングループでは労使が協調して地域社会へ奉仕するという理念のもと、「イオン社会福祉基金」が設立されています。障がい者の自立と社会活動への参加を促進し福祉の向上を図ることを目的とし、労使双方が社員1人当たりそれぞれ毎月50円ずつ(労使合計で100円)を積み立てて運営しています。1977年9月から始まった基金は2015年で38周年を迎えました。従業員参加型のボランティア活動に対しては基金が活動費を支援しています。当社では、本社と7店舗において実施しており、2015年は10の施設で活動し交流を図りました。

イオン北海道は今後も継続してボランティア活動を行い、地域の皆さまに支えられていることに感謝することを忘れず、社会貢献活動を実践してまいります。



昨年のイオン名寄店ボランティア活動の様子

記

- ＜イオン名寄店＞ オープン以来、今年で8年目
- 【日 時】 2016年1月16日(土) 10時～15時
- 【訪問先施設】 社会福祉法人 なよろ陽だまりの会 「陽だまり」
名寄市大通南2丁目2番地
- 【交流場所】 名寄市東8条南5丁目
共生型グループホーム 「サロン ふれあい」
- 【活動内容】 「新年交流会」
・施設の皆さんと当社従業員と一緒に昼食づくり
・会食およびゲームなどの交流会
- 【参加人数】 イオン名寄店 従業員 10名(予定)
-
- ＜イオン帯広店＞ 今年で5年目
- 【日 時】 2016年1月27日(水) 13時15分～14時30分
- 【訪問先施設】 社会福祉法人 帯広太陽福祉会 知的障害者更生施設 「光り園」
- 【場 所】 帯広市上帯広町西1線76-2
- 【活動内容】 利用者さまの趣味・趣向を支援するクラブ活動のお手伝い
- 【参加人数】 イオン帯広店 従業員 3名(予定)
-
- ＜イオン札幌元町店＞ 今年で13年目
- 【日 時】 2016年2月4日(木) 10時～11時半
- 【訪問先施設】 社会福祉法人 「さっぽろひかり福祉会」
- 【場 所】 札幌市東区北33条東14丁目5-1
- 【活動内容】 施設周りの除雪作業のお手伝い
- 【参加人数】 イオン札幌元町店 従業員 20名(予定)

【本件に関するお問い合わせ】

イオン北海道(株) 広報・環境社会貢献部 佐藤・武内 電話：011-865-9111

【ご参考までに】

社会福祉法人 なよろ陽だまりの会 「陽だまり」

障がいを持った人たちの職業、生活を支援することで「働く喜び」と「地域に生きる力」を育て、自ら社会参加をして自活することを目的に活動しています。同法人は自立の中でも「経済的自立」に重点をおいて支援しております。イオン名寄店ではカレー屋陽だまりを運営しており、他にもリサイクルショップ陽だまり、喫茶陽だまり、名寄市庁舎内にてオーロラ食堂を運営しています。工房陽だまりでは名寄市内の高齢者を中心とした安否確認配食サービスや弁当・仕出しを行っています。工房では自社の畑で低農薬な野菜の栽培もしており、地元の食材にこだわった、体にやさしく、おいしいメニューを考え、「食」を中心とした地域に根差した事業を展開しています。

社会福祉法人 帯広太陽福祉会 障害者更生施設 「光り園」

知的障がいの方への障害者総合支援法に基づく障害者支援施設や、さまざまな障害福祉サービスを提供し、一人ひとりが生きがいを持ち安心した日常生活や豊かな社会生活を営み、地域社会の一員として生活できるように支援しています。理学療法や音楽療法などを取り入れた療育や、ビニールハウスでは花の苗や野菜の栽培、その他、十勝石（黒曜石）を加工したふくろうなど小物の石細工製品の制作・販売をしています。また、ハウスクリーニングの業務請負、いちごの契約栽培など就労支援として働く場を提供するとともに、知識及び能力向上のために必要な訓練、その他必要な支援を行っています。

社会福祉法人 「さっぽろひかり福祉会」

主に精神障がいや発達障がいの方たちへの所得保障と就労支援を事業目的にしています。2003年4月開設の同法人は、地元新道東町内会を中心に組織された「ひかり福祉後援会」約300名の方たちに支えられた地域密着型の事業運営が特徴となっており、ひかり工房ではパンや焼き菓子を製造しています。「本物」へのこだわりは、商品価値を高め、労働価値を高めます。からだにやさしい材料・製法・味を追求し、豊かな商品を生み出す努力を継続して行っています。

イオン社会福祉基金

同基金には2014年度までに、イオングループ87社、約59,292名が加入しており、労使双方がそれぞれ従業員一人あたり毎月50円ずつ（労使合計で100円）を積み立てて運営しています。毎年、障がい者の方々の社会活動への参加支援として、イオンの従業員が手作りのイベントを開催するボランティア活動や、福祉車両の贈呈などの活動を行っています。